

血液がん治療薬を開発 全薬工業株式会社

開発の経緯

- 従来開発していた悪性リンパ腫の治療薬(ソブゾキサン)は骨髄抑制などの副作用を伴う抗がん剤であったため、既存の化学療法などと併用することが難しい治療薬でした。
- ソブゾキサンと併用できる抗がん剤を探していたところ、米国のバイオ・医療ベンチャーであるIDEC Pharmaceuticals社(現米国Biogen Idec社)から抗体医薬(リツキサン)の製造販売権を獲得し、日本で製品開発を行うことになりました。

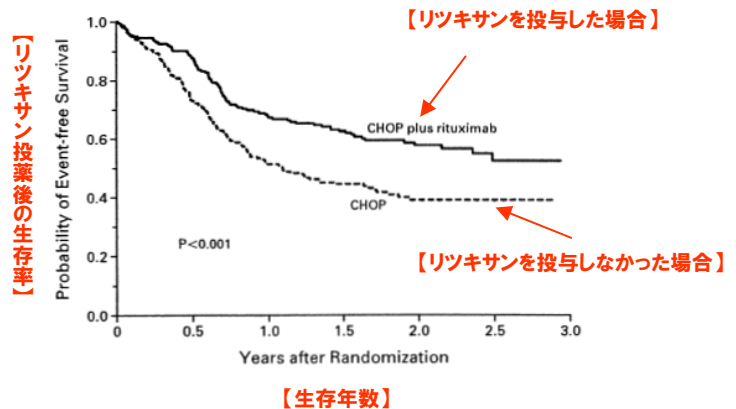
製品の特長

<製品名:リツキサン>

- B細胞リンパ腫は、悪性リンパ腫全体の6~7割を占めており、リツキサンが認められたことで、悪性リンパ腫の中でも最も主要なターゲットに使えることになりました。
- Bリンパ球だけが持つ目印を狙い、Bリンパ球を殺してしまう「モノクローナル抗体」と呼ばれる分子標的薬で、抗がん剤より副作用が軽いことが特徴です。

導入事例

- リツキサンの効能の高さから、悪性リンパ腫の主要な治療薬として利用されています。
- リツキサンは患者数が5万人以下の希少疾病用医薬品(オーファンドラッグ)です。大手医薬品メーカーが商品開発するケースが少ない希少疾病患者向けの医薬品として、多くの血液がん患者を助けています。
- 現在、リツキサンの適応拡大を目指して、他の疾病向けの治療薬への開発を進めています。



会社情報

企業名:全薬工業株式会社

住所:東京都豊島区東池袋3-22-14

電話:03-3946-1111

資本金:4,800万円

事業概要:一般用医薬品及び医療用医薬品及び基礎化粧品製造・販売

代表者:橋本一弘

URL: <http://www.zenyaku.co.jp/>

設立:昭和25年7月19日

従業員数:680名

SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:希少疾病用医薬品(オーファンドラッグ)等試験研究助成金(平成11年度~13年度)

交付機関:独立行政法人医薬基盤研究所 <http://www.nibio.go.jp/>

採択テーマ:リツキシマブ:B細胞性非ホジキンリンパ腫